

各都道府県教育委員会教育長 様
 各区市町村教育委員会教育長 様
 各小中学校長 様
 各教育関係者 様

全国小学校理科研究協議会
 会長 田村正弘
 第54回全国小学校理科研究協議会研究大会
 兵庫大会実行委員長 森澤克行



第54回 全国小学校理科研究協議会研究大会

兵庫大会開催の最終案内

秋晴の候、皆様におかれましては益々ご健勝のことと存じます。日頃より、全国小学校理科研究協議会の活動に対してご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、第54回全国小学校理科研究協議会研究大会（兵庫大会）を下記の要領で実施いたします。校務ご多用の折とは存じますが、ご参加いただき、ご指導を賜りますようお願い申し上げます。なお、開催にあたりまして、新型コロナウイルス感染予防のために参加人数を大幅に制限して実施することになりますことをご了承ください。

- 大会主題 『グローバル社会を生き抜く心豊かな人間を育てる理科教育』
- 研究主題 「自然に親しみ、理科の見方・考え方を働かせ、
問題を科学的に解決する子供を育む理科学習」
- 期 日 令和3年11月18日（木）・19日（金）
第1日 「理事会・総会」及び「研究全体会」（15:00より、オンライン会議を開始します）
 ※オンライン会議には、東京事務局・兵庫県実行委員会以外は、都道府県
から全小理理事、顧問のみ参加をお願いします。
第2日 研究全体会、公開授業、授業分科会、全体会指導講話
- 会 場
 - ・第1会場 神戸市立雲中小学校
 - ・第2会場 西宮市立夙川小学校
 - ・第3会場 姫路市立安室東小学校**各会場、感染予防のため、100名までの参加とさせていただきます。**
- 主 催 全国小学校理科研究協議会 兵庫県小学校教育研究会理科部会
- 後 援 文部科学省/兵庫県教育委員会/神戸市教育委員会/西宮市教育委員会/姫路市教育委員会/神戸市立小学校教育実践研修理科グループ/西宮市小学校教科等研究会理科部会/姫路市小学校教育研究会理科部会/全国連合小学校長会/兵庫県小学校長会/神戸市小学校長会/西宮市小学校長会/姫路市小学校長会/全国中学校理科教育研究会/日本初等理科教育研究会/(公財)ソニー教育財団・ソニー科学教育研究会/(公財)日本教育公務員弘済会兵庫支部
- 大会ホームページ 全小理ホームページ rika.e-kenkyu.net
 ☆申し込みページ <https://hyogo.r-knot.net>
申込〆切 10/29（金） 振込〆切 10/29（金）【同日日になります】
※社会状況等により会場校への参加が中止になった場合、参加費の返金はありません。その場合、研究紀要・指導案集は送らせていただきます。
ご了承ください。



◆ 大会実行委員長 神戸市立六甲山小学校長 森澤 克行 078-891-0328

◆ 大会事務局長 神戸市立神出小学校長 中山 雅仁 078-965-0006

申し込み QR コード

○ 感染予防対策については、最後のページを、必ずご覧ください。

11月18日(木)

「理事・総会」及び「研究全体会」のオンライン会議

- ・1日目の参加者については、東京事務局・兵庫県実行委員会以外は、原則道府県の全小理理事、全小理顧問とさせていただきます。

人数を制限するため、申し込みはありません。

- ・全国小学校理科研究協議会 事務局長 西尾が、全小理理事、全小理顧問に参加を募ります。
- ・開発教材コンテストの各賞の紹介をいたします。

- ・研究全体会として、兵庫大会 研究部長 路次 威彦による基調・提案と、文部科学省初等中等教育局 教育課程課 教科調査官 鳴川 哲也 様による指導講評をオンラインで中継します。**(2日目に研究全体会の映像を各会場校でも放映します。)**

【15:00~17:00までの開催を予定しています】

11月19日(金)

研究全体会・公開授業・授業分科会・全体会指導講話

< 研究全体会 >

- ・基調提案 全国小学校理科研究協議会研究大会兵庫大会 研究部長
兵庫県小学校教育研究会理科部会 部会長 路次 威彦
- ・指導講話 文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官 鳴川 哲也 先生



<会場校>

神戸市立雲中小学校 (神戸市中央区熊内町3丁目1-7)

校長 福崎 統一

<研究主題>

科学の有用性から未来を拓く子供の育成
～共有、共感、共創の学びを通して～

<講師>

神戸大学大学院人間発達環境学研究科
准教授 山口 悦司 先生



西宮市立夙川小学校 (西宮市久出ヶ谷町8-4)

校長 牧野 天志

<研究主題>

科学的に問題解決できる子供の育成
～“ずれ”を足場として考えずにはいられない授業展開をめざして～

<講師>

武庫川女子大学教育学部教育学科
教授 金子 健治 先生



姫路市立安室東小学校 (姫路市田寺東2丁目5-1)

校長 芦谷 得夫

<研究主題>

自然とひたむきに向き合い、感動する人間性を涵養する
～なんでやる? からほんまや! そして、おもしろい!へ
認め合い 学びあう学級経営を基盤として～

<講師>

兵庫教育大学大学院学校教育研究科
教授 山本 智一 先生



神戸市立雲中小学校

校長 福崎 統一

〒651-0056 神戸市中央区熊内町3丁目1-7 TEL 078-231-3441
 学級数 20学級 児童数 510名 FAX 078-231-3442



◇研究主題 科学の有用性から未来を拓く子供の育成
 ～共有、共感、共創の学びを通して～

◇時 程

8:30 9:00 10:20 10:40 11:25 11:45 12:30 13:30 15:00 15:15 16:40

受付	研究全体会 基調提案・指導講話 本校研究発表	移動	公開授業 Ⅰ	移動	公開授業 Ⅱ	昼食	授業分科会	移動	全体会 指導講話
----	------------------------------	----	-----------	----	-----------	----	-------	----	-------------

◇基調提案・指導講話（9：00～10：20）※鳴川先生の指導講話

◇公開授業Ⅰ（10：40～11：25）

◇公開授業Ⅱ（11：45～12：30）

群	組	会場	単元名	授業者
1	2	ウィング ルーム	あきをたのしもう	河津 真友
2	1	2-1	「わたしの生きもの」 けんきゅういんになろう	原田瑠美子
	3	2-3	「わたしの生きもの」 けんきゅういんになろう	内藤 利佳
3	1	3-1	ものの重さを 科学しよう	山口友加利
	2	3-2	音のせいしつを 科学しよう	長岡 有紀
4	2	かがやき ルーム	電気のはたらきを 科学して生活に生かそう	小西亜祐美
5	1	運動場	生田川を通して流れる 水のはたらきをさぐる	小湊 拓也
	2	家庭科室	生活の中の電磁石を 科学の目でみつめよう	福井 雅人
6	2	理科室	足下に広がる大地のつくり と変化を科学しよう	本田 貴郁

群	組	会場	単元名	授業者
特	支	特支教室	水にうかか しずむか しらべてみよう	内山沙弥香・澤坂芳典・ 井上みどり・益田佳典
1	1	ウィング ルーム	あきをたのしもう	穴井美千代
2	2	2-2	「わたしの生きもの」 けんきゅういんになろう	柏木 大芽
3	3	3-3	電気で明かりをつけよう	濱 美如
4	1	図工室	雨水のゆくえを 追いかけてみよう	伊藤 成彦
	3	4-3	私の「生き物」を アルバムにしるそう	大嶋紗和子
5	3	家庭科室	もののとけ方を 科学しよう	寺下 遥
6	1	理科室	生活の中の水溶液を 科学の目でとらえよう	下吉 美香
	3	かがやき ルーム	電気と私たちの生活との つながりをみつめよう	福田 千明

◇授業分科会（13：30～15：00） ※公開授業についての提案・研究協議

◇全体会・指導講話（15：15～16：40）

講師：神戸大学大学院人間発達環境学研究所 准教授 山口 悦司 先生

◇学年別分科会（誌上発表） ※研究紀要で内容をお確かめください。

学年	提案	研究主題	発表者	
			指導助言者	
3年	岐阜	理科の見方・考え方を意識的に働かせ、 自然を追究する理科学習	各務原市立那加第二小学校 教諭 永屋 徹	
	栃木	自然や他者との関わり合いを通して、考えを広げ深める子の育成 ～「毛野小スタンダード」を活用して～	本巣市立一色小学校 校長 歳藤 幸弘	
4年	神奈川	主体的に問題を解決し、新たな知を獲得する理科学習 ～深い学びの実現を目指して～	足利市立毛野小学校 教諭 林 寿 昭	
	東京	生命領域の系統性を意識した指導の工夫 ～第4学年「人の体のつくりと運動」における事例を基に～	宇都宮市立国本中央小学校 副校長 北 條 諭	
5年	北海道	自らかかわり、科学的に考え、 論理をつくる子供の育成	横須賀市立鴨居小学校 教頭 庭 田 佳 和	
	熊本	「子供が本気になって問題解決しようとする理科学習」 ～5年「電磁石の性質」での実践を通して～	横須賀市教育委員会 指導主 堀 井 真	
6年	石川	理科の見方・考え方を働かせ、科学的に問題を解決する子の育成 ～追究のストーリーとわざカードの活用を通して～	日野市立日野第四小学校 主幹 宮 下 淳	
	福岡	真の問題解決の力を身に付けた子供の育成 ～理科の見方・考え方を働かせる科学的な検討活動を通して～	町田市立小川小学校 校長 安 部 貴 史	
6年	福岡		旭川市立神居小学校 教諭 名 波 大 地	
			当麻町立当麻小学校 校長 布 施 司	
6年	福岡		熊本市立北部東小学校 教諭 大 笹 将 寛	
			熊本市立山東小学校 校長 西 田 範 行	
6年	福岡		金沢市立明成小学校 教諭 竹 田 嘉 徳	
			金沢市立中村町小学校 校長 河 村 真 吾	
6年	福岡		福岡県教育センター 指導主 吉 村 真 司	
			久留米市教育委員会 課長 加 藤 文 人	

西宮市立夙川小学校

校長 牧野 天志

〒662-0077 西宮市久出ヶ谷町 8-4
学級数 31学級 児童数 912名

TEL 0798-72-1266
FAX 0798-72-4922



◇研究主題 科学的に問題解決できる子供の育成
～ “すれ” を足場として考えずにはいられない授業展開を目指して～

◇時 程

8:30	8:50	9:20	9:30	10:15	10:35	11:20	12:30	13:30	13:40	15:00	15:10	16:30
受付	オリエンテーション 西宮の理科研究	移動	公開授業 I	移動	公開授業 II	昼食	基調提案 指導講話	移動	授業分科会	移動	全体会 指導講話	

◇公開授業 I (9:30~10:15)

年	組	会場	単元名	授業者
3	4	3-4	音のせいしつ	若林 耕平
4	2	4-2	地面を流れる 水のゆくえ	曾川 剛志
5	4	第1 理科室	もののとけ方	中西 徳久
6	1	6-1	発電と電気の利用	赤塚 裕考 藤本 義文

◇公開授業 II (10:35~11:20)

年	組	会場	単元名	授業者
3	1	3-1	学校の自然くらべ をしよう	藤原 拓也 檀本 啓介 平野 智大
4	1	4-1	とじこめた空気や水	坪田 周介
5	3	第1 理科室	もののとけ方	坂本 佳樹 岡本 駿也
6	3	第2 理科室	水よう液の性質	有賀 慎平

◇基調提案・指導講話 (12:30~13:30) ※鳴川先生の指導講話

◇授業分科会 (13:40~15:00) ※公開授業についての提案・研究協議

◇全体会・指導講話 (15:10~16:30)

講師：武庫川女子大学教育学部教育学科 教授 金子 健治 先生

◇学年別分科会 (誌上発表) ※内容は研究紀要でお確かめください。

学年	提案	研究主題	発表者	
			指導助言者	
3年	北海道	自然と向き合い、協動的に価値を創る問題解決 ～心を動かし、科学の可能性を見いだす理科学習～	札幌市立幌南小学校	教諭 南口 靖博
			札幌市立北白石小学校	校長 松田 諭知
	大阪	子どもが理科の見方・考え方を働かせ、科学的に問題解決する力を身に付ける理科授業 ～一人一人が他者と関わり合いながら自然との対話を深める～	大阪市立味原小学校	指導教諭 岩本 哲也
			大阪市立東桃谷小学校	校長 田中 英治
4年	京都	科学者精神の体得を目指す理科教育 ～論証フレームを活用した単元デザインの構築～	京都市立砂川小学校	教諭 西村 哲哉
			京都市立常盤野小学校	校長 佐伯 卓也
	香川	かわりの中で 学びを広げ 成長を実感する子どもの育成 ～見直し、見直し、振り返りながら問題解決する理科学習～	善通寺市立中央小学校	指導教諭 西村 和世
			三豊市立山本小学校	校長 林 雄二
5年	愛知	見直しをもった問題解決を行う理科学習	名古屋市立宝南小学校	教諭 水田 良佑
			名古屋市立道徳小学校	校長 鬼頭 保文
	福岡	自ら納得する児童を育む理科学習指導法の研究 ～学びを自覚できる場を位置づけた学習過程の工夫を通して～	福岡市立千早西小学校	教頭 今林 義勝
			福岡市立東花畑小学校	校長 園田 一浩
6年	東京	質的・実体的な見方を働かせる「粒子」の考えを用いたモデルの活用 ～第6学年「水溶液の性質とはたらき」における事例を基に～	連雀学園三鷹市立第四小学校	指導教諭 大塚 啓介
			調布市立緑ヶ丘小学校	校長 鳥居 圭
	宮崎	「理科の見方・考え方」を働かせ、主体的・対話的に学ぶ理科学習 ～第6学年の授業実践を通して～	宮崎市立小戸小学校	指導教諭 長友 晃一
			宮崎市立宮崎西小学校	校長 阪元 聡

姫路市立安室東小学校

校長 芦谷 得夫

〒670-0081 姫路市田寺東2丁目5-1

TEL 079-293-3231

学級数 26学級 児童数 767名

FAX 079-298-6569



◇研究主題 自然とひたむきに向き合い、感動する人間性を涵養する
 ～なんでやろ? から ほんまや! そして おもしろい! へ
 認め合い 学びあう学級経営を基盤として～

◇時 程

8:30	8:45	9:10	9:25	10:10	10:30	11:15	11:30	12:30	13:30	15:00	15:15	16:30
受付	オリエンテーション 本校の取組	移動	公開授業Ⅰ	移動	公開授業Ⅱ	移動	基調提案 指導講話	昼食	授業分科会	移動	全体会 指導講話	

◇公開授業① (9:25～10:10)

◇公開授業② (10:30～11:15)

年	組	会場	単元名	授業者	年	組	会場	単元名	授業者
1	4	安室公園	きせつとあそぼう-あき-	古庄 真実	2	3	生活科室	おもちゃランドを ひらこう	安政 詩乃
3	3	3-3	音のせいしつ	田路 大貴	3	1	3-1	電気で明かりをつけよう	杉下 昇
4	4	家庭科室	ものにあたまり方	今井 智也	4	1	理科室	ものの温度と体積	友清 裕亮
5	1	5-1	流れる水のはたらき	椿 憲和	5	3	家庭科室	流れる水のはたらき	治田健太郎
6	4	理科室	水よう液の性質	南出 朋美	6	2	6-2	大地のつくりと変化	粕谷 淳子
特 支	おおぞら 1組		生き物見つけの 発表をしよう	杉山 和男					

◇基調提案・指導講話 (11:30～12:30) ※鳴川先生の指導講話

◇授業分科会 (13:30～15:00) ※公開授業についての提案・研究協議

◇全体会・指導講話 (15:15～16:30)

講 師：兵庫教育大学大学院学校教育研究科 教授 山本 智一 先生

◇学年別分科会 (誌上発表) ※内容は研究紀要でお確かめください。

学年	提案	研究主題	発表者	
			指導助言者	
3年	香川	学ぶことを面白がる子どもの育成 ～子どもが問いを生み、問題を解決していく単元の工夫～	高松市立多肥小学校 教諭 中曾 友恵	坂出市立坂出小学校 校長 樽本 導和
	福岡	自然現象を説明する子供を育てる理科学習指導	那珂川市立片縄小学校 教諭 山口 孝平	那珂川市立岩戸小学校 校長 白水 隆暢
4年	岡山	自然に親しみ、問題を解決する子ども ～学び合う楽しさや喜びを味わうことのできる授業を目指して～	岡山市立幡多小学校 教諭 樋口 宏治	岡山市立七区小学校 教頭 西本 慎一郎
	栃木	身近な自然に主体的に向き合い、 理科の有用性を実感し生かす子どもの育成	足利市立桜小学校 教諭 新井 陽太	足利市立梁田小学校 校長 岡部 陽一
5年	東京	日常生活と結び付けた地球領域の学習指導の工夫 ～第5学年「流れる水の働きと土地の変化」における事例を基に～	昭島市立拝島第一小学校 主任教諭 蒲生 友作	文京区立本郷小学校 校長 溝畑 直樹
	埼玉	学び続ける子どもをはぐくむ理科の工夫改善 ～みんなが取り組み みんなで好きになる学びの創造～	さいたま市立高砂小学校 教諭 亀山 愛友	さいたま市教育委員会 指導員 岩崎雄二郎
6年	北海道	自然と向き合い、協働的に価値を創る問題解決 ～個とチームを往来し、自己を更新する理科学習～	札幌市立幌西小学校 教諭 小松 慎治	札幌市立開成小学校 校長 古川 勉
	大阪	「自然に親しみ、科学的に思考する子どもの育成」 ～理科の見方・考え方を働かせた深い学びを通して～	堺市立東百舌鳥小学校 主任教諭 松本 実	堺市立北八下小学校 校長 小塚 聡

会場のご案内

神戸市立雲中小学校

【所在地】神戸市中央区熊内町3丁目1-7

【学級数】20学級

【校長】福崎 統一

【講師】神戸大学大学院 山口 悦司 准教授

【交通】JR山陽新幹線「新神戸駅」より
徒歩4分
神戸市営地下鉄「新神戸駅」より
徒歩4分



西宮市立夙川小学校

【所在地】西宮市久出ヶ谷町8-4

【学級数】31学級

【校長】牧野 天志

【講師】武庫川女子大学 金子 健治 教授

【交通】バス停「夙川小学校前」より
徒歩約3分
阪急電鉄「夙川駅」より
徒歩約10分
JR「さくら夙川駅」より
徒歩約20分



姫路市立安室東小学校（2日目会場）

【所在地】 姫路市田寺東2丁目5-1
【学級数】 26学級
【校長】 芦谷 得夫
【講師】 兵庫教育大学大学院 山本 智一 教授
【交通】 JR姫路駅より神姫バス（姫路駅北口）
10番・17番「安室」より徒歩8分
18番「好古学園前」より徒歩3分



○ 感染予防対策について

1 第2日目の実施方法について

- (1) 各会場 人数は、三密を避けるため、100名とさせていただきます。
- (2) 昼食の手配を行いませんので、事前にご用意していただくか会場校周辺のお店をご利用ください。体育館は食事ができる場所としてご利用できます。
- (3) 感染状況によっては、授業を別会場でリモートやビデオなどで放映し、各分科会の参加者の人数を制限して、各授業別分科会を行わせていただきます。
・その際は、事前に大会ホームページでお知らせします。
- (4) 全体会・指導講評も100名程度の参加として、間隔を1m離して実施をします。

2 参加者にお願いをしたいこと

- (1) 1週間前からの健康観察カードの提出をお願いします。
 - ・健康観察カードは11月に全小理ホームページに掲載しますのでダウンロードしてください。
 - ・本人の体温、健康状況の記入、家族の健康状況を記入をしてください。
- (2) 会場校の受付での体温の確認をお願いします。
 - ・37度5分以上あった場合は、参加を見合わせいただきます。
- (3) 参加者の方は、連絡先、住所、勤務先を書いていただきます。
 - ・何かありましたら、ご連絡させていただきます。
 - ・責任ある行動をお願いします。
- (4) できる限り、ワクチン接種を2回受け、参加をお願いします。
 - ・ワクチン接種の確認ができるもの、または、陰性証明がありましたら受付で見せてください。
- (5) 受付での手指消毒にご協力ください。
- (6) マスクの着用を徹底してください。
- (7) 手洗い、うがいの徹底を確実に行ってください。

○ ご協力のお願いばかりで申し訳ありませんが、何とぞご協力のほどお願いします。